

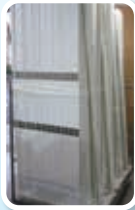
購入品一覧

備品・設備名	数量
集会用テント	3張
芝刈り機	1台
デジタルカメラ	2台
卓上丁合機	1台
丁合機テーブル	1台
綿菓子機	2機
ポップコーン機4オンス	1機
ポップコーン機8オンス	1機
展示用パネルボード	20枚
展示用パネルポール	15本
展示用パネル収納運搬車	1台
宝くじシール	小50枚 大10枚

皆様は、「宝くじ」を購入されたことがありでしょうか？この宝くじの収益は色々な形で還元されております。その中の一環として「コミュニティ助成事業」があります。目的は「住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づき、自治意識を盛り上げることを目指す」もので、「コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備に関する事業」助成金が出されます。今回「田彦中学区地域づくりの会」が該当し左記の品々が購入できました。おまつりや運動会等の「イベント」他「丁合機」等便利に使っています。

宝くじコミュニティ助成のお知らせ

ただけると考えております。これを機会にコミュニティ活動がより、活発化される事と期待しております。



展示用
パネルボード



集会用テント



デジタルカメラ



芝刈り機



ポップコーン機



綿菓子機



丁合機及びテーブル



平成30年度 ひたちなか市生涯学習講座(前期 5月～9月開催分) 田彦コミュニティセンター開催分のお知らせ

【往復はがき記入のしかた】

講座No **861** **親子でタッチケア&ヨガ** **全5回**
 — 触れ合って絆を深めよう —
 開催日 5/16 6/6 7/4 9/5 9/19
 時間 10:00～11:30 * 2歳～未就園児と保護者
 ★定員：15組30人★ ★参加料：無料 ★教材費：無料

講座No **862** **ベーカリー田彦** **全5回**
 — パン作りに挑戦 —
 開催日 5/9 6/13 7/11 8/22 9/12
 時間 9:30～11:30
 ★定員：10人 ★参加料：500円 ★教材費：3,500円

講座No **863** **知って納得暮らしの講座** **全6回**
 開催日 5/7 6/4 7/2 7/20 8/6 9/3
 時間 10:00～12:00
 ★定員：20人 ★参加料：600円 ★教材費：1,500円

返信の裏面

62円切手 3120057

往信

ひたちなか市
東石川二一
生涯学習課

(記入不要)
※抽選結果を
印字します。

返信の裏面

62円切手 □□□□□□

返信

〈申込者〉
住所
氏名

①講座No.
②講座名
③開催場所 (〇〇コミセン)
④氏名(ふりがな)
⑤年齢・性別
⑥郵便番号
⑦住所
⑧電話番号



※「親子」を対象とする講No.861は下の必要事項も記入してください。
 ⑨子の氏名(ふりがな)
 ⑩子の性別
 ⑪子の生年月日

お問い合わせ 生涯学習課 ☎029-272-6301

申込期限 … 4月16日(月) 必着 ※往復はがきは、1講座につき1人 1枚

各部会だより

救急救命講習を受講

平成29年度の部会研修として2月3日(土)に田彦消防署において、救急救命講習「普通救急救命Ⅲ」を受講しました。



講習は小児・乳児の人形を使って、胸骨圧迫の方法やAEDの使い方などの実技講習およびテキストによる応急手当の仕方でした。大切なことは救急隊が到着するまでの間、いかに迅速に救命処置をするかで、乳児と小児ではその体格から胸骨圧迫の仕方やAEDの付け方が違っており、それぞれの適切な処置法を体験し、その後ビデオを視ました。内容は倒れてから救急隊が到着するまでの間、救命措置がされずに亡くなった明日香さんのこと、これがもとになり救命講習テキスト「ASUKAモデル」が作られ、講習が行われていることなどでした。

インターネット、「ASUKAモデル」のビデオが視られますのでアクセスしてみてください。

尚、AEDは各公共施設に備えて付けてあります。

〔体育部会〕

一年間を振り返って

部会の活動理念「地域の安全・交通安全の防止・福祉ボランティアを通じ、快適な町づくりを推進する」を旗印に活動を展開してきました。

「通学路危険箇所見守り点検」は交通安全母の会と合同で実施し、危険箇所を市に報告、改善をいただいております。「福祉講習会」は(ピンピンころりの生活習慣)を学び、健康寿命をのばす方法について学びました。「部会研修会」は石切り山脈・常陸の国出雲大社・春風萬里荘・笠間工芸の丘を見学し、見識を深めました。「交通安全啓発活動」は街頭で啓発品・チラシを配布しました。「元気はつらつ歩く会」は御前山青少年旅行村で、54名の参加者と親交を深めました。

「交通安全大会」は高齢者・新入学児童を中心に、講話と交通安全教室に、143名が参加しました。



〔安全福祉部会〕

部会研修より

1月24日、部会員22名参加で県北への研修を実施いたしました。最初の研修地は高萩市の日本唯一の豊高等職業訓練校です。期間は2年。全員寮生活です。

卒業後、国家試験を受け資格が取れます。展示室では、卒業生も含めた生徒達の作品に魅せられ目を奪われる事しばしばでした。北茨城茜平にあるガラス工房シリカでは、ガラスのコップにイラストなどを刻みつける「サンドブラスト」の体験実習です。部会員一同初体験に熱中し時間の経つのも忘れるほどでした。文化部会最後の行事として、意義のある知識、経験の出来た一日でした。



量作品展示室



ガラス工房体験実習

〔文化部会〕

実践に役立つ環境講座

1月20日環境講座として「ごみの減量化とリサイクル」の演題でひたちなか市経済環境部廃棄物対策課から講師として天海技佐、福家主事、及川主事をお迎えしひたちなか市のごみ処理量、資源回収



量減少、ごみの減量化、資源物の出し方等についての講演の後、「分別排出のポイント」のDVDを視聴し、燃せる、燃せないごみ、粗大ごみの出し方について、さらに違法な回収業者について、注意する様お話がありました。質疑応答での質問にも分かりやすく説明いただきました。

講師の方々には、土曜日にもかかわらずご協力頂き感謝しております。ありがとうございます。

今回の環境講座をもって29年度の環境部会の行事は終了しました。地域の皆様のご協力、ご支援ありがとうございました。

〔環境部会〕

地域ふれあいスキー

冬季オリンピックキヤーの迎える1月6日、福島県裏磐梯の「グランデコススキーリゾート」にて「第20回地域ふれあいスキー」を小中学生50名、スタッフ30名計80名の参加を頂き実施いたしました。当日は、天候に恵まれ、大きな怪我もなく行程通りに終了できました。最近、スノーボード人気も有る感じがあります。部会の中からもスノーボードを取り入れたいとの意見も出ています。今後の方向性も含め検討する時期になってきた様に思えます。

保護者の皆様からお子様をお預かりして実施する夏の「ふれあいキャンプ」冬の「ふれあいスキー」子供たちとの「ふれあい」は確実に蓄積されてきています。自分自身も負っています。皆様のご意見をお聞かせください。



〔青少年部会〕

コミュニティ ひろろば

先ずは一步、これで行こう



田彦東 神永 烈
たまに山登りに出掛ける。50年来、気の合わない山仲間5人とだ。

いつも実に楽しい山行になるのだが、最近、準備段階で時々億劫だなあーと思う時がある。

これは年を重ねるたび色んな不安が心の中に宿り、それがふつと出てくるからだろうか。楽しい筈がこの有様、一事が万事他でも同じ様な気持ちになることがある。

そんな時、昔いつも好奇心を絶やさないうちにやっていた頃を思い出し、勇気を持って立ち向かう。そうすると、やって良かったあーと言う事になる。つまり、一歩、歩を進めることが大切なんだと言ふ極当たり前の記憶が蘇る。これからも、いろんな山がやって来るに違いない。そんな時先ずは一歩、これで行こう。



第二の人生



田彦西 高橋 眞二
公僕を38年間勤めあげ退職し、第二の人生として稼業である農業を始めて2年

が過ぎた。両親の田畑を守ろうと頑張っているが、農業は毎日が初心者であり失敗と成功の毎日だが、楽しい日々である。

昨年から自治会の班長を受け持ち、いろいろな奉仕作業、活動に従事している。地域住民の協力なくして成り立たない仕事である。地域の方々の暖かい人柄、又、協力に接し感謝し、責任を持ってやっていこうと自信を持った。

健康管理



大島公園西 鈴木 由男
私はスポーツジムに通って18年になります。以前は体重が90キロ位ありまし

たが、通う様になってランニングマシンや腹筋を続けて体重を落して60キロ前後を保っています。これからもこの体重を維持していきたいので続けて行こうと思います。



花の香りで深呼吸



堂端 高岡 修子
私は鼻がよくききます。家を構えたら香りを楽しめるよう、庭にラベンダー

とみかんの木を植えてみかんを实らせる計画がありました。春が近づき、5月初旬にはカーテンの間から何やらあまい香り。ふと気づくと白ホワイトのかわいいみかんの花を咲かせ私を楽しませてくれます。1〜2週間にかけてジャスマンに似た鮮烈な香りは心を落ち着かせ一日の仕事疲れも玄関先で癒されてリラククス効果があります。香りは筆談ではお伝えできま

せんが...。ところが、昨年は剪定を誤り全く実りませんでした。今年はいよいよ花を咲かせ甘いのある実が採れる事を祈るだけです。また、ブルーベリーが実れば果実酒作りも今から楽しみです。

ある朝の大島公園



西大島 小林 克也
大島公園の冬の様子がどのようになっているのか朝公園に行ってみた。公園内

には雪がまだ積もっているなか、

地域で子どもを育てる

田彦中学区地域連絡協議会は地域全体で児童生徒の健全育成を目指し連携を図るため各自治会、地域づくりの会・青少年部会・民生委員児童委員協議会・青少年相談員・子ども会育成連絡協議会・田彦小父母と先生の会・田彦中PTAの各代表によって構成されている組織です。本年度は12月に、茨城女子短期大学教授助川公継先生の講話をお聞



きしました。その中で、子育て最中の方々には、親子関係や子どもの成長にあった対応の仕方などの講話でした。地域としての対応については、**【育み、慈しむ関係が大切】** 私達地域の大人としてまずは、登下校時に「お早う・気をつけて等の挨拶から実践しませんか!!」

編集後記

梅の花も満開で、東京では桜花もチラホラ咲き始め、陽射しも柔らかくなってきたな...と感じ始めた矢先、大雪に見舞われ、又々三寒四温を実感させられました。

季節の変わり目のこの時期に「コミュニティ田彦72号」をお届け致します。どうぞ、皆様方のご意見・ご感想「自由投稿」等お寄せ下さい。お待ちしております。

